

FORUM in 国際音楽の日 2021

オンライン

～いつでも♪どこでも♪誰とでも♪音楽でつながる～
ポストコロナ時代のSDGsと音楽活動

10/17日

13:00～16:45

Zoomを使用して日本全国
そしてブルガリア共和国を繋ぎます！

♪参加費

- ▶全国生涯学習音楽指導員協議会会員……無料
- ▶その他一般、全国生涯学習音楽指導員協議会会員以外の生涯学習音楽指導員と地域音楽コーディネーター……2000円(税込)

♪お申込み

- ▶全国生涯学習音楽指導員協議会会員……各支部代表にお申し込みください
- ▶その他一般……公益財団法人音楽文化創造HPのFORUMサイトまたは下記のQRコードよりお申し込みください

音楽文化創造

申込締切

2021年10月4日(月)



♪資料

公益財団法人音楽文化創造HPのFORUMサイトよりダウンロード

♪お問い合わせ

kongaku1001@gmail.com

「FORUM in 国際音楽の日 2021オンライン」実行委員会

主催：全国生涯学習音楽指導員協議会

主管：「FORUM in 国際音楽の日 2021オンライン」実行委員会

協賛：公益財団法人音楽文化創造

後援：ヤマハ株式会社

株式会社河合楽器製作所

鈴木楽器販売株式会社

株式会社ヤマハミュージックジャパン

公益社団法人日本芸能実演家団体協議会

一般財団法人日本青年館

一般社団法人全国楽器協会

FORUM in 国際音楽の日2021

オンライン

～いつでも♪どこでも♪誰とでも♪音楽でつながる～
ポストコロナ時代のSDGsと音楽活動

PROGRAM

■日本伝統芸能の持続・継承について ～能の魅力と能を通じた繋がり ペトコ・スラボフ氏の活動をとおして～

人口減少・少子高齢化社会が加速する中で、「能」という日本伝統文化が失われないよう保存・継承する取組みが一層求められています。

今回は「山本能楽堂（大阪）」で学んだブルガリア人 ペトコ・スラボフ氏から、日本伝統芸能の持続と継承について、能の魅力と共にご講演いただきます。

ペトコ・スラボフ

能楽研究者。日本文化紹介の海外コーディネーター。デジタルイラストレーター。コンテンツデザイナー。

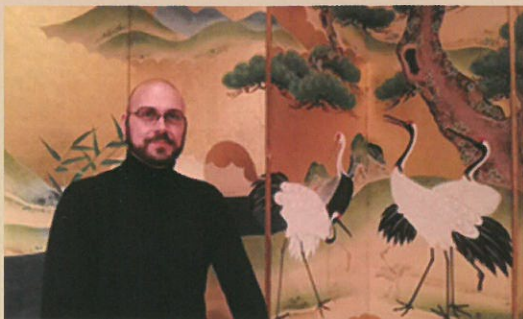
ブルガリアのペリコ・タルノヴォ大学コンピューター工学、ソフィア大学日本学専攻を卒業し、大阪大学大学院に留学し、

能楽の研究で博士号を授与される。公益財団法人山本能楽堂の海外公演のコーディネーターや能楽・上方伝統芸能の紹介アプリの開発などを行う。

2015年より、NHKの「世界はTokyoをめざす」「プロフェッショナル仕事の流儀」などのテレビ番組のコーディネーターも勤める。

2021年6月には、人気TV番組「世界の何だコレ!ミステリー」でブルガリアの黄金のマスクの紹介を行い、大きな反響を呼んだ。

現在は、ブルガリアの首都・ソフィアにて、日本の伝統文化を普及するアプリ開発会社「Team OKINA」を運営。



■コロナ禍での「民族楽器」における活動

民族楽器は音楽の歴史と共に長く継承されてきました。音楽のルーツと楽器の広がりには興味深いものがあり、元々は宗教用具としての役割もありました。今回は世界中のあらゆるタンバリンやフレームドラムを演奏できる日本で唯一の演奏家、田島隆氏にコロナ禍での活動を中心にご講演をいただきます。

田島 隆

世界中のあらゆるタンバリンやフレームドラムを演奏できる日本で唯一の演奏家。故に「タンバリン博士」と呼ばれている。

幼少期より鍵盤楽器をはじめ管・弦・打その殆どの楽器を習得し、作曲も行う。また早くからオリジナル楽器の製作も行い、1984年、

独自のシステムを駆使したテクノポップバンド「A.C.E.」を結成、現在も活動中。1989年よりギタリスト、ドラマーとしても活動を始め、

作編曲、画家や舞踊家とのコラボレーションなど多方面での活動を行う。2008年よりタンバリン奏者へ転向し、日本各地でコンサートや

教室を行う。ドラムセットの音を出しながらメロディまで奏でることができる「タジバリン」などの数々のオリジナルタンバリンを製作・演奏し、

毎年ドイツにて行われる世界フレームドラムフェスティバル「タンブリ・ムンディ」へ招待され、コンサート、レクチャーを行う。

<http://tazy.jp>



■リモートアンサンブル ～本協議会での取組みをとおして～

本協議会では昨年度、コロナ禍での活動の1つとして「リモートアンサンブル」に取り組みました。今回はその活動に取組んだ会員による成果発表を行います。